

第 9 期 貸 借 対 照 表

(平成26年3月31日現在)

平成26年6月19日

宮崎市橘通西三丁目10番32号
宮交ホールディングス株式会社
(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	649,945	流動負債	1,893,683
現金及び預金	303,597	短期借入金	1,841,798
未収入金	46,534	未払金	26,847
前払費用	2,004	未払費用	11,682
短期貸付金	293,920	未払法人税等	296
その他の流動資産	3,889	未払消費税等	3,420
		賞与引当金	4,707
		リース債務	4,918
		その他の流動負債	11
固定資産	12,681,050	固定負債	11,394,674
有形固定資産	594	長期借入金	11,384,401
工具器具及び備品	594	リース債務	10,273
無形固定資産	17,948		
ソフトウェア	2,648	負債合計	13,288,357
リース資産	15,299	(純資産の部)	
投資その他の資産	12,662,507	株主資本	42,638
関係会社株式	4,060,894	資本金	10,000
長期貸付金	8,601,603	資本剰余金	611,161
出資金	10	資本準備金	611,161
		利益剰余金	△ 578,518
		その他利益剰余金	△ 578,518
		繰越利益剰余金	△ 578,518
		自己株式	△ 4
		純資産合計	42,638
資産合計	13,330,995	負債・純資産合計	13,330,995

(個別注記表)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式の評価は、移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっている。

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用している。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金…従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準による当事業年度末の負担額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。ただし、控除対象外消費税等のうち、固定資産に係るものは取得原価に算入する方法を採用している。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

2,494 千円

(2) 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりである。

関係会社株式

381,223 千円

上記物件について、短期借入金1,841,798千円、長期借入金11,384,401千円の担保に供している。

(3) 保証債務

当社は、宮崎交通㈱の㈱商工組合中央金庫からの借入金85,400千円、㈱宮崎観光ホテルの㈱商工組合中央金庫からの借入金85,600千円及び青島リゾート㈱の㈱商工組合中央金庫からの借入金102,800千円に対し、連帯保証を行っている。

(4) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	333,108 千円
長期金銭債権	8,601,603 千円
短期金銭債務	26,095 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高	
営業収益	323,582 千円
販売費及び一般管理費	46,970 千円

営業取引以外の取引高 352,646 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	増加株式数(株)	減少株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	8,710,966	—	—	8,710,966
合計	8,710,966	—	—	8,710,966
自己株式				
普通株式	149	—	—	149
合計	149	—	—	149

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産発生の主な原因は、関係会社株式評価損、賞与引当金等であり、繰延税金資産の全額に対して評価性引当を行っている。

6. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 役員及び個人主要株主等

種類	会社等の名称 又は氏名	資本金 又は 出資金	事業の内容 又は職業	議決権の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	林田洋二	-	当社監査役 ㈱宮崎太陽銀行 代表取締役専務	被所有 (直接) -	資金の借入	資金の借入 (注)	2,604,000	短期借入金 長期借入金	348,000 2,256,000
						資金の返済 (注)	2,533,300	-	-
						利息の支払 (注)	58,699	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 資金の借入・返済及び利息の支払については、監査役林田洋二氏が代表権を有する第三者
(㈱宮崎太陽銀行)との取引であり、他の金融機関との取引と同様、一般的な借入条件で行っている。
取引金額については、監査役林田洋二氏が就任した平成25年6月28日からの金額を記載している。

(2) 子会社等

種類	会社等の名称	住所	事業の内容 又は職業	議決権の所有 (被所有) 割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
					役員の兼 任等	事業上の関 係				
子会社	宮崎交通㈱	宮崎県宮崎市	一般自動車 運送事業等	(所有) 直接 100%	兼任3名	経営指導 業務受託 債務保証 及び 資金貸付	※1経営指導 料	91,482	未収入金	10,699
							※2業務受託 収益	111,228	未収入金	9,732
							※3資金の 貸付	1,050,000	短期貸付金 長期貸付金	67,601 1,874,732
							貸付金の 回収	1,125,800	-	-
							※4貸付金 利息	87,051	その他流動 資産	810
							※5出向者 人件費	221,093	未払金	18,584
							※6債務保証	85,400	-	-
子会社	宮交タクシー㈱	宮崎県宮崎市	自動車運送 事業	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 及び 資金貸付	※1経営指導 料	30,600	未収入金	3,578
							※3資金の 貸付	60,000	短期貸付金 長期貸付金	11,756 372,139
							貸付金の 回収	104,520	-	-
							※4貸付金 利息	16,072	その他流動 資産	204
子会社	㈱宮崎観光ホテル	宮崎県宮崎市	ホテル業	(所有) 直接 99.06%	兼任1名	経営指導 債務保証 及び 資金貸付	※1経営指導 料	35,781	未収入金	4,185
							※3資金の 貸付	1,320,000	短期貸付金 長期貸付金	141,081 4,138,453
							貸付金の 回収	1,158,000	-	-
							※4貸付金 利息	161,765	その他流動 資産	1,864
							※6債務保証	85,600	-	-
子会社	青島リゾート㈱	宮崎県宮崎市	ホテル業	(所有) 直接 99.89%	兼任1名	経営指導 債務保証 及び 資金貸付	※1経営指導 料	13,505	未収入金	1,579
							※3資金の 貸付	710,000	短期貸付金 長期貸付金	55,844 1,679,137
							貸付金の 回収	528,400	-	-
							※4貸付金 利息	64,687	その他流動 資産	676
							※6債務保証	102,800	-	-

種類	会社等の名称	住所	事業の内容又は職業	議決権の所有(被所有)割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
					役員の兼任等	事業上の関係				
子会社	宮交ショッピングアンドレストラン(株)	宮崎県宮崎市	商品等の卸売業、レストラン業	(所有)直接100%	兼任1名	経営指導及び資金貸付	※1経営指導料	23,146	未収入金	2,707
							※3資金の貸付	170,000	短期貸付金 長期貸付金	17,635 537,140
							貸付金の回収	262,400	-	-
							※4貸付金利息	23,070	その他流動資産	333
子会社	宮崎ビルサービス(株)	宮崎県宮崎市	ビルメンテナンス業	(所有)直接100%	兼任1名	経営指導及び資金貸付	※1経営指導料	17,837	未収入金	2,086

※取引金額には消費税等が含まれず、期末残高には消費税等が含まれている。

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

※1. 宮交グループのうち、経営指導を受ける子会社から業務内容を勘案し、必要額を収受している。

※2. 宮交グループのうち、宮崎交通(株)から一部の管理に関わる業務を受託しており、業務内容を勘案し、必要額を収受している。

※3. 最終回収期日は平成46年3月31日である。

※4. 資金の貸付については、日本円TIBOR(3ヶ月)を基準金利として3.72%(期末時点)のスプレッドを加算した利率を設定している。なお、スプレッドは毎年3月・6月・9月・12月に見直しを行っている。

また、当社の金融機関からの借入金13,226,200千円に対し、宮崎交通(株)、宮交タクシー(株)、(株)宮崎観光ホテル、青島リゾート(株)、宮交ショッピングアンドレストラン(株)、宮崎ビルサービス(株)が連帯保証を行っている。

※5. 宮交グループのうち、宮崎交通(株)から受け入れている出向者の人件費及び事務所の賃借料を支払っている。

※6. 宮崎交通(株)の(株)商工組合中央金庫からの借入金85,400千円、(株)宮崎観光ホテルの(株)商工組合中央金庫からの借入金85,600千円及び青島リゾート(株)の(株)商工組合中央金庫からの借入金102,800千円に対し、連帯保証を行っている。

担保の受入については下記のとおりである。

種類	会社等の名称	物件種類	金額(千円)
子会社	宮崎交通(株)	土地	5,199,446
		建物	458,340
		車両	210,010
		有価証券	168,023
子会社	宮交タクシー(株)	土地	24,647
		建物	332
子会社	(株)宮崎観光ホテル	土地	3,567,308
		建物	2,691,809
		有価証券	64,000
子会社	青島リゾート(株)	土地	172,361
		建物	1,486,296
		構築物	28,524
		工具器具及び備品	4,737
		機械及び装置	24
子会社	宮交ショッピングアンドレストラン(株)	土地	464,453
		建物	163,195
子会社	宮崎ビルサービス(株)	土地	12,000
		建物	240

7. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 4 円 89 銭

(2) 1株当たり当期純損失 52 円 11 銭

8. 当期純損益金額

当期純損失 453,987千円

9. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。